

- 問1 第一次世界大戦後から世界恐慌が始まるまでの期間に行われた政治改革について、1925年の出来事として最も適切な記述はどれですか。 （2020年 愛媛県公立入試 類似）
1. 板垣退助が、国会の開設を求めて愛国公党を結成し、自由民権運動を開始した。

2. 加藤高明内閣が、納税額による制限をなくし満二十五歳以上の男子に選挙権を認める法律を成立させた。

3. 伊藤博文内閣が、天皇を主権とする大日本帝国憲法を發布し、近代国家の体制を整えた。

4. 原敬内閣が、日本で最初の本格的な政党内閣を組織し、平民宰相として国民の期待を集めた。
- 問2 世界的なスポーツの祭典である夏季オリンピックは、一九一六年の大会が第一次世界大戦の影響で中止されました。その大戦の処理として一九一九年に結ばれたベルサイユ条約について述べた文として、正しいものを選びなさい。 （2023年 山梨県公立入試 類似）
1. 戦勝国が敗戦国のドイツに対して、領土の縮小や多額の賠償金といった厳しい条件を課した。

2. アメリカの仲介によって、日露戦争の講和のためにロシアとの間で結ばれた。

3. 東南アジア諸国との間で、経済協力や平和維持を目的として結ばれた。

4. 第二次世界大戦を終結させるために、日本と連合国諸国との間で結ばれた。
- 問3 17世紀のイギリスや18世紀のアメリカ・フランスで起こった市民革命に対し、第一次世界大戦中の20世紀初頭（1917年）に発生し、世界で初めての社会主義国家が誕生するきっかけとなった出来事を選びなさい。 （2022年 大分県公立入試 類似）
1. 名誉革命

2. フランス革命

3. ロシア革命

4. 独立戦争
- 問4 1917年にロシアで起きた革命への干渉を目的として、1918年に日本やアメリカなどの諸外国が行った軍事行動は何ですか。 （2026年 徳島県公立入試 類似）
1. 辛亥革命

2. シベリア出兵

3. ワシントン会議

4. 金融恐慌
- 問5 1911年に平塚らいてうらが創刊した文学雑誌で、創刊号の冒頭に「元始、女性は太陽であった」という言葉を掲げ、女性解放を強く唱えた雑誌の名称を選びなさい。 （2015年 長崎県公立入試 類似）
1. 『若菜集』

2. 『学問のすゝめ』

3. 『舞姫』

4. 『青鞥』
- 問6 大正時代、都市部では洋服を着て洋食を好むような、新しい生活様式を楽しむ人々が増えました。このような社会背景において、当時の住まいに関する説明として正しいものはどれですか。 （2026年 山口県公立入試 類似）
1. 日光東照宮に代表されるような、権威を示すための豪華な装飾を施した建築様式が一般家庭の主流となった。

2. 玄関の横に洋風の応接間を設けるなど、伝統的な和風建築に西洋風の要素を組み合わせた住宅が普及した。

3. 五稜郭のような星形の土塁で囲まれた、防御機能の高い住宅が都市部の各地で建設された。

4. 大規模な官営工場が各地に建設されたため、労働者はすべて工場の敷地内にあるレンガ造りの宿舍に住むようになった。
- 問7 第一次世界大戦後のドイツが、国内で激しいインフレーションを引き起こしながらも、多額の賠償金を支払おうとした根本的な理由として適切なものはどれですか。 （2024年 宮城県公立入試 類似）
1. 国内の産業を保護するために、意図的に通貨価値を下げることで輸出を有利にしようとしたから。

2. アメリカ合衆国からの強い要望により、増税ではなく紙幣の発行による解決を強制されたから。

3. 周辺諸国との領土紛争を解決するために、賠償金の支払いを条件に軍備の拡張を認めさせたから。

4. ベルサイユ条約で定められた義務を果たすことで、国際社会への復帰と信頼回復を目指したから。
- 問8 1915年、日本が中国の袁世凱政府に対して突きつけた「二十一か条の要求」が出された当時の国際的な背景として最も適切なものはどれか。 （2023年 島根県公立入試 類似）
1. 第二次世界大戦においてドイツと同盟を結んだ日本が、アジアにおけるドイツの領土を保護しようとした。

2. 日露戦争の勝利により、日本が満州におけるロシアの権益をすべて継承した直後であった。

3. 世界恐慌の影響で各国の経済が混乱し、日本が資源確保のために満州事変を引き起こした直後であった。

4. 第一次世界大戦が勃発し、欧米列強がヨーロッパでの戦いに没頭してアジアへの関心が薄れていた。
- 問9 大正時代初期、桂太郎内閣の専制的な政治に対して「閥族打破・憲政擁護」をスローガンに掲げて展開された第一次護憲運動と、その政治的影響について述べた文として最も適切なものはどれか。 （2023年 岐阜県公立入試 類似）
1. 国民の不満を抑えるために、日本で初めてとなる25歳以上の男女すべてに参政権を認める普通選挙法が即座に施行された。

2. 軍部の勢力が政治の中枢を握るようになり、議会の承認なしに物資や労働力を動員できる国家総動員法が制定されるきっかけとなった。

3. 尾崎行雄や犬養毅らが中心となって国民の支持を集め、桂内閣を総辞職に追い込んだことで、政党政治を求める世論が一段と高まった。

4. 政府が社会主義運動や共産主義運動を取り締まるために治安維持法を制定し、憲法に基づく自由な言論を厳しく制限するようになった。
- 問10 大正時代、千葉県 my 孫子市に拠点を置いて創作活動を行い、個人の尊重や人間愛をテーマにした作品を発表した白樺派の中心人物は誰ですか。 （2018年 千葉県公立入試 類似）
1. 平塚らいてう

2. 西田幾多郎

3. 樋口一葉

4. 志賀直哉
- 問11 1918年、富山県の主婦たちによる抗議行動をきっかけに発生した「米騒動」の背景として、米の価格が急騰した主な原因は何ですか。 （2016年 山口県公立入試 類似）
1. 外国から安価な米が大量に流入し、国内の農家が生産をやめたため

2. シベリア出兵を見越した商人たちが、米を買い占めたため

3. 冷害による大凶作が発生し、国内の米が極端に不足したため

4. 日露戦争の軍事費をまかなうために、米に重い税がかけられたため
- 問12 1920年代の国際情勢について記した年表において、1921年から1922年にかけてアメリカの提唱で開催された国際会議の名称として正しいものを選びなさい。この会議では、海軍の軍備制限や太平洋地域の現状維持を定めた四力国条約などが結ばれ、国際協調の推進が図られました。 （2018年 愛媛県公立入試 類似）
1. ワシントン会議

2. パリ講和会議

3. ポツダム会議

4. サンフランシスコ講和会議
- 問13 1919年に開催されたパリ講和会議において、第一次世界大戦の敗戦国となったドイツが調印した条約を何といいますか。 （2024年 愛媛県公立入試 類似）
1. ポツダム宣言

2. 下関条約

3. サンフランシスコ平和条約

4. ベルサイユ条約

答え合わせ・解説

問1	答え 2 加藤高明内閣が、納税額による制限をなくし満二十五歳以上の男子に選挙権を認める法律を成立させた。	1925年は第一次世界大戦後の大正デモクラシーが最高潮に達した時期にあたります。加藤高明内閣は、それまで一定以上の納税が必要だった選挙権の枠組みを改め、満二十五歳以上のすべての男子に選挙権を認める普通選挙法を成立させました。これは日本の議会政治における大きな転換点となりましたが、女性への参政権が認められたのは第二次世界大戦後のことです。
問2	答え 1 戦勝国が敗戦国のドイツに対して、領土の縮小や多額の賠償金といった厳しい条件を課した。	一九一九年に調印されたベルサイユ条約は、第一次世界大戦後の新しい国際秩序（ベルサイユ体制）を築くためのものでした。この条約では、アメリカのウィルソン大統領が提唱した「民族自決」の原則が一部で取り入れられ、東欧諸国の独立が進みましたが、敗戦国であるドイツに対しては非常に過酷な内容であったため、後のドイツ国内に不満が蓄積する要因ともなりました。
問3	答え 3 ロシア革命	イギリスの権利の章典（17世紀）やアメリカの独立宣言（18世紀）、フランスの人権宣言（18世紀）などは、市民が自由や平等を求めて戦った市民革命の結果です。これに対し、1917年に発生したロシア革命は、20世紀に入ってから起こった出来事であり、レーニンの指導のもと、世界初の社会主義国家であるソビエト社会主義共和国連邦が成立する土台となりました。
問4	答え 2 シベリア出兵	ロシア革命の拡大を恐れた欧米諸国や日本は、1918年にシベリアへ軍隊を派遣しました。これをシベリア出兵といえます。
問5	答え 4 『青鞥』	平塚らいてうらが中心となって結成された「青鞥社」から発行された雑誌です。この雑誌は、それまでの社会的な制約から女性を解放しようとする女性解放運動の象徴となりました。島崎藤村の『若菜集』や森鴎外の『舞姫』は明治中期の文学作品であり、福沢諭吉の『学問のすゝめ』は明治初期に発表されたものです。
問6	答え 2 玄関の横に洋風の応接間を設けるなど、伝統的な和風建築に西洋風の要素を組み合わせた住宅が普及した。	大正時代の都市部では「文化生活」という言葉が広まり、衣食住の各方面で西洋化が進みました。住居においては、すべてを洋風にするのではなく、従来の畳の部屋に加えて、来客用として机や椅子を置いた洋間を設ける「和洋折衷」のスタイルが一般的になりました。これは、近代的なライフスタイルを求める新中間層（サラリーマン層）の台頭を象徴しています。
問7	答え 4 ベルサイユ条約で定められた義務を果たすことで、国際社会への復帰と信頼回復を目指したから。	ドイツは戦勝国側から厳しい責任を問われ、ベルサイユ条約に調印せざるを得ませんでした。賠償金の支払いはこの条約の核心部分であり、これを履行しないことは他国による再度の軍事介入やさらなる経済制裁を招く恐れがあったため、政府は紙幣を乱発してでも支払いに充てようとしてしました。この無理な政策が、国民生活を破壊するほどのインフレーションを招く原因となりました。
問8	答え 4 第一次世界大戦が勃発し、欧米列強がヨーロッパでの戦いに没頭してアジアへの関心が薄れていた。	第一次世界大戦中、欧州諸国がアジアに目を向ける余裕がない状況を利用し、日本は中国における勢力拡大を図りました。日本は日英同盟を理由に参戦し、当時ドイツの拠点があった中国の山東省などを攻略した上で、これらの権益を日本に譲るよう中国政府に要求しました。これが「二十一か条の要求」であり、のちに五・四運動などの激しい反日運動を招く原因となりました。
問9	答え 3 尾崎行雄や犬養毅らが中心となって国民の支持を集め、桂内閣を総辞職に追い込んだことで、政党政治を求める世論が一段と高まった。	第一次護憲運動は、藩閥出身の桂太郎が内閣を組織したことに対し、憲法に基づいた議会政治を守ろうとして起こった運動です。尾崎行雄や犬養毅らが先頭に立ち、民衆の激しい反対運動を受けて桂内閣はわずか50日余りで退陣しました。これがきっかけとなり、のちの「大正デモクラシー」と呼ばれる民主主義的な風潮や政党政治への流れが決定づけられました。
問10	答え 4 志賀直哉	白樺派の作家たちは千葉県我孫子市の手賀沼周辺に集まり、互いに影響を受け合いながら活動しました。その中心人物の一人である志賀直哉は、『城の崎にて』や『暗夜行路』などの優れた作品を残し、簡潔で無駄のない文体は後の日本文学に大きな影響を与えました。選択肢にある樋口一葉は明治時代の作家、西田幾多郎は日本を代表する哲学者、平塚らいてうは女性解放運動の指導者です。
問11	答え 2 シベリア出兵を見越した商人たちが、米を買い占めたため	ロシア革命への干渉を目的としたシベリア出兵が決定すると、軍隊用の米が必要になると見越した商人たちが米を買い占めたり、売り惜しんだりしました。これにより市場に出回る米が不足し、米価が急騰したことが米騒動の直接的な原因となりました。この騒動は全国的な規模に広がり、当時の寺内正毅内閣が退陣するきっかけともなりました。
問12	答え 1 ワシントン会議	第一次世界大戦後の国際秩序を安定させるために開催されたこの会議では、主力艦の保有比率を制限する海軍軍備制限条約や、太平洋諸島の現状維持を認める四力国条約、中国の主権尊重を約束した九力国条約が締結されました。これにより、1920年代の「ワシントン体制」と呼ばれる国際協調の枠組みが形成されました。
問13	答え 4 ベルサイユ条約	第一次世界大戦の終結後に開かれたパリ講和会議では、敗戦国であるドイツに対して非常に厳しい条件が課されました。この条約により、ドイツは領土の割譲や全ての植民地の喪失に加え、徴兵制の廃止といった軍備縮小、さらには巨額の賠償金の支払いを義務付けられました。この過酷な条件は、後のドイツの政治や経済に大きな混乱をもたらす要因となりました。